



現役医師による傑作医療小説、豪華キャストで映画化！  
まほろば診療所—そこは、命を少しだけ輝かせる場所…。

## Introduction

誰もが予想だにできなかった未知のウイルスに、世界が翻弄されている昨今。

「生と死」について考える機会が増えたのではないのでしょうか。

金沢の小さな診療所を舞台に、“いのち”に優しく寄り添う医師と、避けることのできない

死を迎える患者とその家族が、それぞれの立場から病と向き合い、葛藤し、成長してゆく。

原作は現役医師・南杏子の同名小説で、医師だからこそ描写できる医療現場の臨場感、安楽死

といったテーマに深く切り込み、2020年5月発売と同時に大きな反響を呼びました。

主人公咲和子を演じるのは、国民的女優・吉永小百合。映画出演122本目にして、  
初の医師役に挑戦します。「まほろば診療所」のスタッフには、吉永小百合との初共演を果たす

松坂桃李と広瀬すず、そして、西田敏行が熟演。かけがえのない人がある、全ての方へ—

“いのち”に正面から向き合い、生きる力を照らし出す、心を揺さぶる感動の物語が

2021年5月誕生します。

## Story

東京の救命救急センターで働いていた咲和子は、

ある事件をきっかけに、

故郷の金沢で「まほろば診療所」の在宅医師として再出発をする。

様々な事情から在宅医療を選んだ患者と出会い、戸惑いながらも、

まほろばのメンバーと共にいのちの一瞬の輝きに寄り添っていく。

その時、最愛の父が倒れてしまい…。



11月23日(火・祝)

上映時間 ①10:30  
②13:30

ガレリアかめおか 響ホール

●前売券 1,000円 (当日1,300円)

【プレイガイド】 大垣書店(アルプラザ3階)、CDないとう(西友3階)、宮脇書店  
さわだ書店、ガレリアかめおか

主催/亀岡映画センター ☎0771-22-2585  
共催/京都映画センター ☎075-256-1707

原田まで  
後援/亀岡市・亀岡市社会福祉協議会